

## 坊守日記 Vol.4 2014年1月31日

新しい年が明け、1ヶ月が経ちました。「大寒」の言葉通り、厳しい寒さが連日続いています。

今年のお正月は穏やかな天候に恵まれました。元旦には、新年最初のお勤め「修正会」<sup>しゅうしやうえ</sup>が厳修されました。その後5日頃までは、例年通りの参詣客がいらっしゃいました。

世間でいうところの仕事始めを迎えると、お寺は静かな日常が戻ってきます。昨年は、娘と母と幼い甥、姪をつれて正月明けに伊香保温泉へ1泊旅行に出かけましたが、2日目の朝になって大雪に見舞われ、東京の交通網がマヒし、家族に迎えの車も出してもらえない状況から、伊香保でもう1泊したという痛い思い出が今でもはっきりと記憶に残っています。

今年は今のところ東京では積雪に見舞われていませんが、低温の影響でいよいよインフルエンザが流行のピークを迎えてきました。娘の高校受験が終わるまであと2週間、何とか無事に過ごせればいいなあと思いながら過ごす毎日です。

常福寺では毎年1、4、7、10月にお世話人さんを招集して定例役員会が開催されます。今年の第一回役員会が、さる11日に開催されました。役員会は住職、坊守、お世話人のみなさんでお寺の運営について話し合うのですが、先日の役員会では、「ふれあい道場」や「お経の練習会」の追加日程と「常福寺旅行会」の日程を決定しました。

今年の旅行会は、愛知県岡崎市周辺の浄土真宗ゆかりの地を巡る内容になりました。詳細については、現在東武トラベルにお願いして企画中です。2月中には費用等含めて旅程が決定し、3月上旬に案内と募集開始を予定しています。今年も楽しい旅行会となるよう、頑張ります。

空っ風の吹く境内ですが、年末から水仙がたくさん咲いています。また常福寺には、小さい梅の木しかないのですが、先日ひと房咲いていました。桜の木はたくさんあるのに、梅の木が無いのはさみしいので、今後何本か植樹しようかと考えています。出来るだけ、季節を問わず花々が境内をにぎわせてくれるようにしたいなあと思う今日この頃です。

